

呉宮原高等学校 第2学年 公民科単元指導計画

1 単元名 現代の経済と国民福祉 1 経済社会のしくみ 経済社会の変容

2 単元の目標 経済体制の違いを財・サービスの分配から理解できる。

3 単元の計画 (全3時間)

時	主な学習活動
1	経済とはどのような活動かを理解し、限りある財・サービスなどをどのように分配すればいいのか考察する。 →本時
2	資本主義経済における経済理論を理解する。
3	社会主義経済における経済理論を理解する。

4 本時の目標 限りある財・サービスをどのように分配するのかという経済の課題に気づき、財・サービスの分配方法について仮説を立て、仮説に基づき分配が行われるとどのような状態になるか予想を立てることが出来る。

5 学習の流れ (1時間目/全3時間)

学習活動 (○発問, ●予想される生徒の反応)	指導上の留意事項 (◇)	評価規準 [観点] (評価方法)
○経済と聞いて思い浮かぶイメージを挙げよう。 ●お金, 需要, 供給など 1 本時のめあての確認 ○ケーキ1ホールを7人で分ける。どのように分ける? ●8等分に分け, じゃんけん勝った人が多く食べる (競争) ケーキの高さを測り均等に分ける (平等) 2 仮説から予想する ○競争で分配され続けるとどのような状態になるだろうか。 ●格差が広がる ○平等で分配され続けるとどのような状態になるだろうか。 ●やる気がなくなる 3 本時のまとめ・次時の予告 4 振り返り	◆「努力を要する」状況と判断した生徒への指導の手立て ◇本時は次時以降の資本主義・社会主義の理論へ繋がるようなイメージを作ることを意識する。 ◇思考するために身近な題材を提供する。 ◇個人で思考し, ペアで共有することで思考・コミュニケーションを促す。 ・限りある財・サービスをどのように分配すればよいかを経済の課題であることを認識させる。 ◇個人で思考し, ペアで共有することで思考・コミュニケーションを促す。 ◇「競争」と「平等」というキーワードを確認する。 ◇ノートに学んだことを表現させる。	1・2:現代社会と人間にかかわる事柄から課題を自己とのかかわりに注目して考察することができる。(観察・発表) 2:経済体制を競争・平等という観点から理解し, 2つの観点による分配が続くとどのような状態になるか予測できる。 (パフォーマンス評価)